

COTOHA Meeting Assist

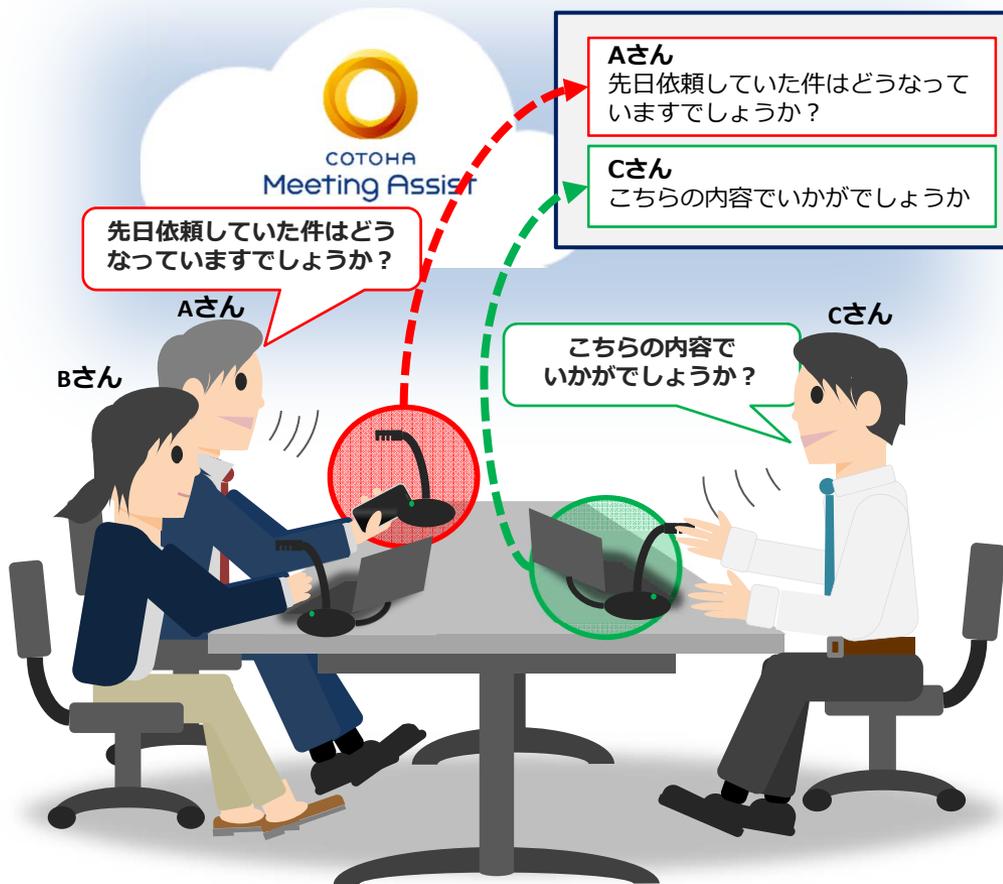
音声テキスト化の精度について

Ver. 2.3

NTTコミュニケーションズ株式会社

会議を行う際は参加者毎にそれぞれのパソコンまたはスマートフォンからお客様専用サーバーに**個別のユーザーID**でログインして会議に参加します

会議中の発言内容は**音声が入力された端末のログインユーザーの発言**として発言毎に記録

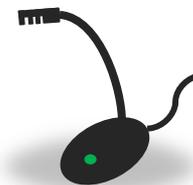


準備が必要なもの **参加者全員**

クライアント端末
(パソコン または スマートフォン)



外部接続マイク
(指向性マイクを推奨※)



クライアント端末と外部接続マイクは参加者毎に設置

！ COTOHA Meeting Assist は議事メモ作成を支援する補助ツールです

音声データから生成されるテキストは、**実際に発言された内容であることを保証するものではありません**。なお、音声データ変換精度は処理を行う音声データの品質により影響を受けるため**ご利用環境やご利用方法によって変動します**。

正しくテキスト化されない例



▶ 音声テキスト化の精度は次項からご案内するご利用方法によって改善が期待できます。

生成されるテキストの精度は入力される音声品質に大きく影響し
音声品質が良いほど認識精度が高くなります。

音声品質は入力時に決定



音声入力

音声のテキスト化

▶ テキスト化の精度を高めるには
入力音声の品質を高めることが重要です

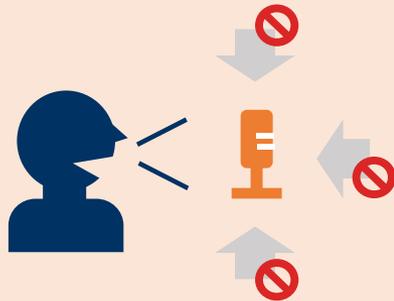
Point 1

マイクの選定

マイクには特性があり集音範囲が異なります。一つのマイクに周囲の雑音や他人の発言が同時に拾われることで発言内容だけを正しく抽出できずテキスト化の精度が低下します。

単一指向性マイク

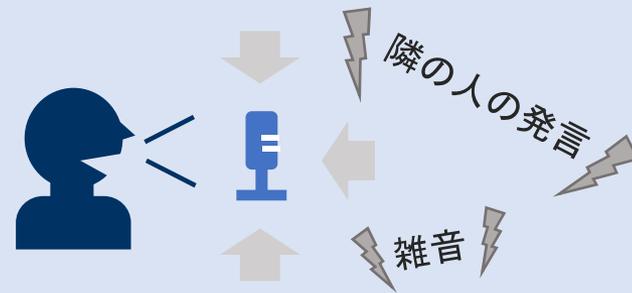
特定の方向への感度が高い



○ 他人の発言や雑音を拾いにくい

全指向性マイク

すべての方位から同等の感度



パソコンの内蔵マイク等

✕ 他人の発言や雑音を拾い発言内容が正しくテキスト化されないことがある

例

(発話内容) 海外出張に行くことになりました
(認識結果) 貝が移出コンテナ

▶ 単一指向性等のマイクを用いることで集音範囲を限定し、音声品質を向上させることができます

おすすめのマイクを紹介します

推奨スタンドマイク



メーカー : サンワサプライ
品番 : MM-MCUSB25
接続IF : USB

<参考情報>

NTT-X Storeでの販売価格
2,460円 (税込)

推奨ピンマイク



メーカー : オリンパス
品番 : ME52W
接続IF : 3.5mmミニプラグ

<参考情報>

NTT-X Storeでの販売価格
1,791円 (税込)

Point 2 マイク入力レベルの数値

マイクが接続されたパソコンのマイク設定「マイクの入カレベル」の数値により入力音声の品質に差がでます。小さすぎると音声を認識できず、大きすぎても他人の発言を拾い正しく認識できません。

推奨スタンドマイク

マイクの入カレベル **40** に設定してください

推奨ピンマイク

マイクの入カレベル **60** に設定してください

- ① 隣の人声が認識される
- ② 隣の人声が大きい
- ③ 隣の人に近い

例

■異なる内容に認識される
発話内容) お客さんも来て
認識結果) 緑化木さんも来て

- ① 発話者の声が認識しない

例

■音声認識されない
発話内容) おはようございます
認識結果)

 入力レベルを**下**げてください

 入力レベルを**上**げてください

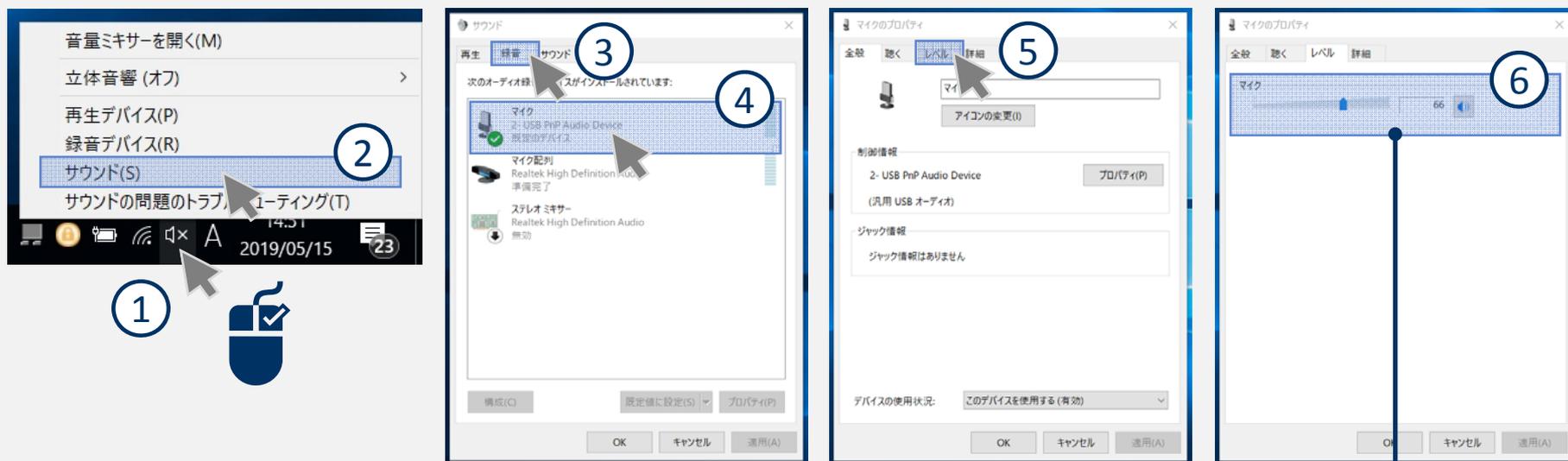
※マイクの入カレベルの最適値はご利用環境により異なります。

※入力レベルの設定方法は、推奨スタンドマイク (P.8) 推奨ピンマイク (P.9) をご覧ください。

推奨スタンドマイク マイク入力レベルの調整 - PCの設定方法 -

● Windows10搭載パソコン

①スピーカボタンを右クリック ▶ ②サウンド ▶ ③録音 ▶ ④マイク ▶ ⑤レベル



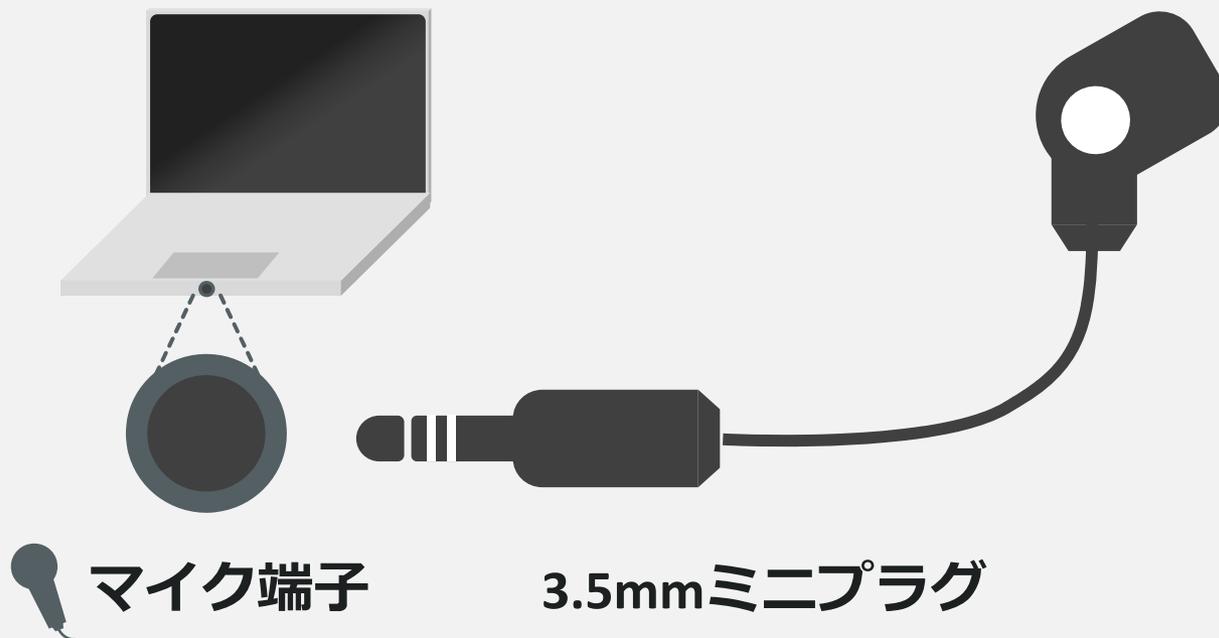
⑥ マイクの入力レベルを調整

推奨ピンマイク

マイク入力レベルの調整 - マイクの準備 -

Windows10搭載のパソコン

推奨ピンマイク



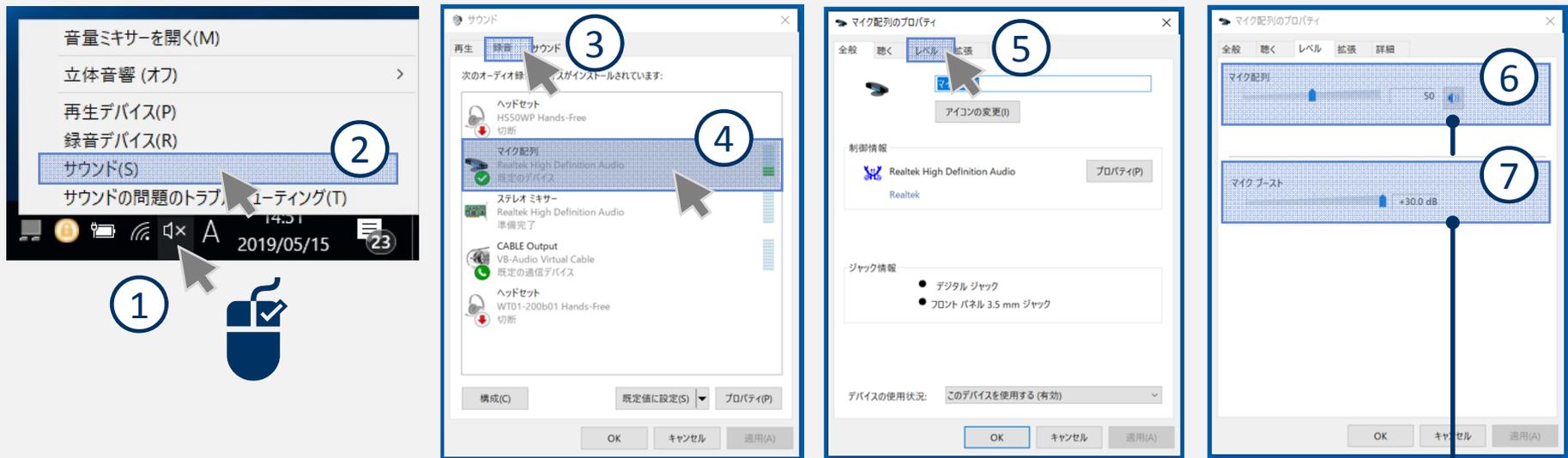
パソコンのマイク端子に推奨ピンマイクを接続してください

推奨ピンマイク

マイク入力レベルの調整 - PCの設定方法 -

● Windows10搭載パソコン

①スピーカボタンを右クリック ▶ ②サウンド ▶ ③録音 ▶ ④マイク配列 ▶ ⑤レベル



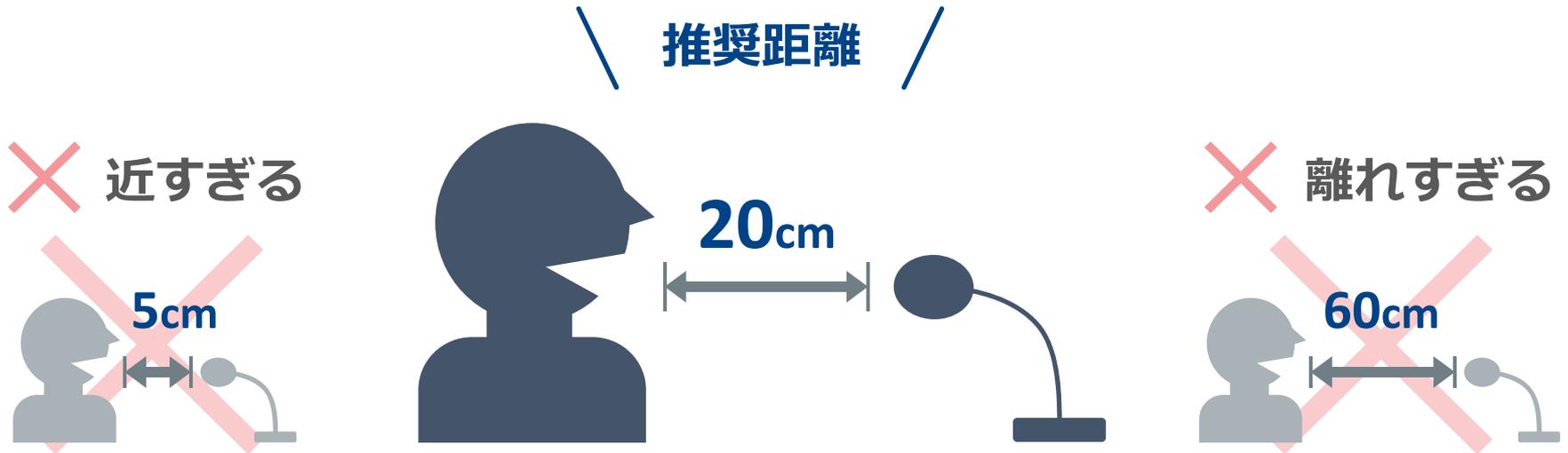
⑥ マイク配列の入カレベルを調整

⑦ マイクブーストを+30.0dBに設定

Point 3

推奨スタンドマイクと発話者の距離

マイクと発話者の距離によって入力音声の品質に差がでます。近すぎても音声割れが起きてしまい正しくテキスト化できず、離れすぎても音声をマイクが拾えずテキスト化できません。



▶ マイクと発話者の距離を推奨距離にすることで
テキスト化の精度が向上します

Point 4 話し方

話し方により認識精度に差が生じます
特に無声音（「き / く / し / す / ち / つ / ひ / ふ / ぴ / ぷ」など）含む言葉は
テキスト化の際に誤認識されやすい



- 語尾まで丁寧に話す
- はっきり発音する



- 語尾をはっきり発音しない
- ぼそぼそ話す
- 極端に小さい声で話す

正しくテキスト化できない例

- 文章の欠落
発話内容) はいそうです
認識結果) はいそうで
- 音声認識されない
発話内容) 新大阪と東京間を
認識結果)

はっきりとした発音で語尾まで丁寧に話すことで
テキスト化の精度が向上します